

第5回十日町市社会教育・公民館活動のあり方検討委員会 会議概要

日 時：令和2年6月29日（月）19:00～

会 場：越後妻有文化ホール「段十ろう」多目的ルーム

1 開 会

委員出席者：岩田委員長、佐藤副委員長、村山(正)委員、生越委員、栢森委員、小島委員、佐藤(達)委員、葦澤委員、長野委員、村山(ひ)委員、高橋委員 計11名

市側出席者：蔵品教育長、金澤部長、鈴木館長、樋口補佐、村山係長、春川館長補佐（中条）根津館長補佐（川治）、古澤副館長（吉田）、山田（飛渡）、根津館長補佐（水沢）、春日副館長（川西）、吉楽副館長（中里）、田辺副館長（松代）、村山館長補佐（松之山） 以上14名

2 挨拶 蔵品教育長
岩田委員長

3 議題

(1) 公民館の地区館及び分館の統廃合について

①十日町市公民館組織図、分館の変遷 【第3回検討委 資料8】

②市民アンケートの結果(抜粋資料) 【第3回検討委 資料9】

※第3回十日町市社会教育・公民館活動のあり方検討委員会の資料を使用します。

※第3回の検討委員会の時に時間がなく委員からの意見を聞いていませんでしたので、ご意見を述べていただいた。

出された主な意見

- ・時代に合わせた事由に合わせた変化が必要と思う。
- ・転換っていう時期を迎えたうえで、また新しい方向で考えていけばいいと思う。
- ・その時々合った必要なものを皆さんで考えて、皆さんでやって進んでいくしかないと思う。
- ・昔と違い、道路などのインフラもだいぶ整備されている。分館の必要性が薄れてきていると思う。統廃合していただき、地区館の方で活動を継続してやる方法もあると思う。それがダメならば地域のコミュニティセンターなり地域で活用できるところを見つけるなど、今後は活動するためには地域でも工夫が必要になると思う。
- ・分館の指導者というか分館長を始めとしてそういう役職の後継者がなかなか見つからないという事案も聞いています。今回のアンケート調査においても参加したい講座が無いというような意見もありますので、一律に廃止と言うことはどうかと思う。活発に活動しているところもあることから地域の皆さんの理解を得たうえでの統廃合になると思う。

- ・地域が点在していて非常に不便なところは明らかに差が出ている。十日町市内全域を一律に同じようにしなければならないということは無く、拠点として必要とされるものは残してもよいと思う。地域の意見を尊重していただきたいと思う。
- ・今回の市民アンケートの結果を見ると公共施設としての公民館、公共施設というものが、趣味や教養の補助のための学習の機会を提供してくれる場所とか、気兼ねなく立ち寄って談話できるような機会を提供してくれるとか、これらのことが出来るものが公民館であると考え、地域の活性化や街づくりというものにおいて、統廃合というかたちで縮小するようなものではないと思う。
- ・分館の統廃合は、現状などを考えると致し方ないと思うが、代替えとするような市の指針を必ず示せるような社会教育とかそういう基盤を示してもらわないといけないと思う。
- ・社会情勢も昔と変わり分館事業の運営が難しくなっているが、地区公民館の事業を分館にまわすなどして機会を提供することにより、非常に地域も活性化するんじゃないかと思う。
- ・以前、地区公民館で分館の運営委員の方に多分もう続かないから辞めようと考えている相談を受けたことがあった。地域の方と協議の結果、廃止となったが、円満な廃止で良かったなと思っている。
- ・公民館は、地域の活性化や人づくりに繋がっていると思うので、是非その分館や地区館、地域の住人の皆さんとよく協議をしていただき統廃合を決定していただければと思う。リーダーシップをとってくださる中央公民館さんからも相談にのっていただき、それこそいい方向性を持ちながら統廃合をしていくということを進めていただけたら有難いと思う。

(2) 公民館が担うべき地域課題解決に向けた取組みについて

- | | |
|--|-------|
| ①市民アンケートの結果(抜粋資料) | 【資料1】 |
| ②十日町市の公民館の現状 | 【資料2】 |
| ③国・県・市の計画と市の関連部局 | 【資料3】 |
| ④生涯学習社会の実現
(文部科学省：文部科学白書 2018 から抜粋) | 【資料4】 |
| ⑤第3次新潟県生涯学習プラン(抜粋資料) | 【資料5】 |
| ⑥第3次十日町市生涯学習推進基本計画 | 【資料6】 |
| ⑦よいたコミュニティ協議会組織図(長岡市) | 【資料7】 |
| ⑧田尻コミュニティ協議会組織図(柏崎市) | 【資料8】 |

※資料説明の後に事務局より、他市のコミュニティ協議会の視察を提案。

出された主な意見

- ・なんでコミュニティセンター化しようとしたのか。その理由がわからないと他の自治体がやってるから右へならえとはいかないと思う。なぜそうした理由で長岡はそういう風にしたのか、或いは糸魚川、三条といろんなところありますけども、なぜコミセン化し

ていったのかなってことをまた機会があれば資料として提供していただければと思う。

決定事項

- ・視察の期日は、8月5日に決定。
- ・視察先は、長岡市よいたコミュニティ協議会と柏崎市田尻コミュニティ協議会とする。
- ・公民館が担うべき地域課題解決に向けた取組みについての意見は、視察後の検討委員会で伺う。

4 その他

- ・第6回開催日 8月11日(火) 19:00～ 会場：段十ろう
(公民館が担うべき地域課題解決に向けた取組みについて)
- ・第7回開催日 10月1日(木) 19:00～ 会場：段十ろう
(議題…提言内容について)

5 閉会 佐藤副委員長 21:00 終了